

## 令和三年度卒業式送辞

在校生代表 河中 啓吾

厳しい冬の寒さも和らぎ、日差しの中に春の訪れが感じられるこの良き日に、和歌山高専を卒業される皆様、ご卒業おめでとうございます。在校生一同、心よりお祝い申し上げます。

先輩方には、4年間を通して数多くの場面で助けられてきました。勉強やクラブ活動において先を行く先輩方を目標に努力して参りましたが、追いつくことは叶いませんでした。今日、先輩方が巣立っていかれることを寂しく思い、もう少し、その背中を追っていたかったというのが正直な気持ちです。

しかしながら、先輩方の記念すべき門出に際し、この場に同席できることを光栄に思い、心より祝福いたします。

御卒業される皆様は、在学中に数多くの思い出を作られたと思います。周囲の人との距離が近い寮での共同生活、徹夜で勉強したテスト前日、共に汗を流したクラブ活動、締め切りに追われた卒業論文。きっと様々な経験を積んでこられたと思います。思い出される情景に私たち後輩が入れたとすれば、これ以上の喜びはありません。様々な場面でお世話になり、本当にありがとうございました。

最後となりますが、これからの皆様のご活躍とご健康を願い、在校生代表の送辞とさせていただきます。

在校生代表 生物応用化学科4年 河中 啓吾